

平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	08 - 032	マスタープラン 3つの挑戦	歴史文化	マスタープラン 施策番号	2	-	1	局・課名	文化観光局 みはら歴史博物館
区分	重点 みんなの審査会								(単位 千円)

事業名	みはら歴史博物館管理運営事業		
事業費	32,679	33,000	43,102
関連事業	建築都市局 美原都市拠点整備(歴史ゾーン整備)事業		
事業期間	H ~ H	全体事業費	
事業目的	<p>管理運営として、美原区を中心とした郷土の歴史文化の啓発や発信を行うとともに、ホール貸出などにより、市民同士が交流する場を提供する施設として、維持管理を行う。展示事業としては、美原区の歴史文化に関わる資料の展示や体験講座などにより、郷土の歴史や文化、文化財に興味をもち、歴史資料の大切さについて考える機会を提供し、利用者の生涯学習につなげ、利用者交流の場として仕掛けを作ることとする。</p>		
事業内容	<p>管理運営は、展示室、ホール、体験工房、収蔵庫及び事務棟などの施設と各設備等点検・修理・更新を実施する。重点ポイントは下記のとおり。 ①雨漏り修繕工事：開館から10年を過ぎ、前年度あたりから建物の各箇所雨漏りしている。屋上屋根部分の防水工事を実施する。②収蔵資料修復保存：常設展示テーマの「黒姫山古墳」出土甲冑類(堺市指定有形文化財)の経年変化などによる損耗を防ぐため、修復および保存処理を施し、長年の保存的措置のため各資料に即した展示台を作成する。③展示室模型資料修復および製作：常設展示室の黒姫山古墳模型は長年破損したままの状態不十分な展示資料となっており、直ちに修復が必要。一部破損してなくなった部品等は製作し、適切な歴史情報を観覧者に提供することを努める。④常設展示室の照明器具が故障したままで、観覧者に不便をかけている。故障箇所につけられた照明は、古く高価な器具であり、今後廃番になる可能性もあるため、安価で耐久性のあるLED照明器具に交換し、その他展示室内でLEDに交換可能な箇所はすべてLED照明に交換する。展示事業は・常設展示「黒姫山古墳」「河内鑄物師」、ミニ展やギャラリー展示(年に数回)、特別展(秋季、年一回)を開催・鑄物づくりなどの体験講座(年に5~6回)を開催・講演会(企画展示に伴い、年に数回)・ロビーコンサート(年に数回予定)やホールイベント(年に数回予定)を開催。</p>		
今年度要求のポイント	<p>管理運営は、建築年数10年を過ぎ、建物・設備の不具合が次々と生じ、修繕が必要な箇所が増加している。また、博物館の使命として、展示資料の適切な保存と保存環境を保つことに重点を置くこと、博物館利用者の満足度を向上させるために、施設の適切な保全と環境を保つことなどを踏まえた要求額とした。展示事業は、常設展示や特別展の充実により、美原区および堺市の歴史・文化をより多くの方々に発信することや体験講座、ホールイベント、ロビーコンサートなど普及活動の拡充により、利用者の増加を図ることを踏まえた要求額とした。</p>		
主要要求内容	(単位：千円)		
項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等
管理運営事業	30,434	39,940	工事費・光熱水費・管理運営委託料等
展示事業	2,566	3,162	通信運搬・委託料・講師謝礼等
合計	33,000	43,102	
スケジュール(経過及び今後展開)	その他 特記事項		
【経過(～25年度)】	【26年度】	【今後(27年度～)】	みんなの審査会対象事業(平成24年度)
・施設環境整備(進入路、虫菌害調査)、収蔵資料修復保存 ・開館10周年記念特別展(秋に開催)	・収蔵資料修復保存、資料燻蒸、展示室模型資料修復及び製作、雨漏り修繕工事、展示室照明器具取り替え工事・特別展(秋を予定)	・収蔵資料修復保存、資料燻蒸 ・特別展(秋を予定)	